
令和2年 第1回（定例）須 恵 町 議 会 会 議 録（第2日）

令和2年3月6日（金曜日）

議 事 日 程（第2号）

令和2年3月6日 午前10時00分開議

- | | | |
|-------|--------|--|
| 日程第 1 | 議案第12号 | 粕屋・志免・須恵国鉄炭鉱跡地共同管理執行協議会規約の制定に関する協議について |
| 日程第 2 | 議案第13号 | 町長の専決処分事項に関する条例の制定について |
| 日程第 3 | 議案第14号 | 物品売買契約の変更について |
| 日程第 4 | 議案第15号 | 町道路線の認定について |
| 日程第 5 | 議案第16号 | 令和元年度須恵町一般会計補正予算（第7号） |
| 日程第 6 | 議案第17号 | 令和元年度須恵町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） |
| 日程第 7 | 議案第18号 | 令和元年度須恵町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） |
| 日程第 8 | 議案第19号 | 令和元年度須恵町公共下水道事業特別会計補正予算（第4号） |
| 日程第 9 | 議案第20号 | 令和元年度須恵町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号） |
| 日程第10 | 議案第21号 | 令和元年度須恵町水道事業会計補正予算（第3号） |

本日の会議に付した事件

- | | | |
|-------|--------|--|
| 日程第 1 | 議案第12号 | 粕屋・志免・須恵国鉄炭鉱跡地共同管理執行協議会規約の制定に関する協議について |
| 日程第 2 | 議案第13号 | 町長の専決処分事項に関する条例の制定について |
| 日程第 3 | 議案第14号 | 物品売買契約の変更について |
| 日程第 4 | 議案第15号 | 町道路線の認定について |
| 日程第 5 | 議案第16号 | 令和元年度須恵町一般会計補正予算（第7号） |
| 日程第 6 | 議案第17号 | 令和元年度須恵町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） |
| 日程第 7 | 議案第18号 | 令和元年度須恵町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） |
| 日程第 8 | 議案第19号 | 令和元年度須恵町公共下水道事業特別会計補正予算（第4号） |
| 日程第 9 | 議案第20号 | 令和元年度須恵町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号） |
| 日程第10 | 議案第21号 | 令和元年度須恵町水道事業会計補正予算（第3号） |

出 席 議 員（14名）

1 番	白 水 春 夫	2 番	男 澤 一 夫
3 番	稲 永 辰 己	5 番	藤 野 正 剛
6 番	川 口 満 浩	7 番	児 玉 求
8 番	世 利 孝 志	9 番	三 角 栄 重
10 番	猪 谷 繁 幸	11 番	田 ノ 上 真
12 番	田 原 重 美	13 番	三 上 政 義
14 番	今 村 桂 子	15 番	松 山 力 弥

欠席議員（なし）

事務局出席職員職氏名

局 長	吉 松 良 徳	係 長	白 水 誠
-----	---------	-----	-------

説明のため出席した者の職氏名

町 長	平 松 秀 一	副 町 長	稲 永 修 司
教 育 長	安 河 内 文 彦	総 務 課 理 事	梅 野 猛
子ども教育課長	御 手 洗 文 生	税 務 課 長	合 屋 浩 二
地域振興課長	稲 永 勝 章	都市整備課長	甲 木 圭 二
住 民 課 長	合 屋 真 由 美	管理担当課長	今 泉 英 明
上下水道課長	世 利 昌 信	まちづくり課長	平 山 幸 治
健康福祉課長	吉 川 聡 士	社会教育課長	安 河 内 ひ と み
会 計 管 理 者	今 泉 俊 裕	総 務 課 参 事	諸 石 豊
監 査 委 員	吉 松 辰 美		

午前10時00分開議

○議長（松山 力弥） おはようございます。コロナウイルスの件で、国のほうも政策がいろいろ変わっていますが、常に議員の皆様もそういう報道に対しましては、遵守いただきますようよろしくお願いいたします。

それでは、これより本日の会議を開きます。

日程第1. 議案第12号

○議長（松山 力弥） 日程第1、議案第12号 粕屋・志免・須恵国鉄炭鉱跡地共同管理執行協議会規約の制定に関する協議についてを議題とします。

総務建設産業委員長の報告を求めます。11番、田ノ上真君。

○総務建設産業委員長（田ノ上 真） おはようございます。議案第12号 粕屋・志免・須恵国鉄炭鉱跡地共同管理執行協議会規約の制定に関する協議について、総務建設産業委員会の審査報告をいたします。

提案の理由として、標題の規約を制定すること及び令和2年4月1日から同協議会を設置することについて、地方自治法第252条の2の2第1項及び同条第3項の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

去る令和2年2月4日に開催されました国鉄志免炭鉱ばた山開発推進協議会総会において、行政の業務と議員により構成される協議会の役割を明確に区分するための規約改正が可決されました。本議会からも多数の議員が参加する協議会なので、皆様よく御承知のことと思います。

主な改正点は、1、今後協議会は構成町長の私的諮問機関とし、開発に関する案件等が発生したとき、町長の諮問に基づいて協議、答申を行う。

2、本協議会は、各議会から議長、副議長及び議員2名を選出し、3町合計12名で構成する。

3、国鉄志免炭鉱ばた山跡地の管理に関する事務及び積立金の管理については、行政が設置予定の共同管理執行協議会において行うというものです。

なお、本議案と同様の議案が並行して粕屋町、志免町の3月議会においても提出されております。今後3町協議のもと規約を制定し、県に提出、受理されることにより、この共同管理執行協議会が設置されることになります。

総務建設産業委員会、全員賛成で可決です。

○議長（松山 力弥） 委員長の報告が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。——質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。討論はありませんか。——討論なしと認めます。よって、議案第12号について採決に入ります。本案に対する委員長の報告は可決です。よって、議案第12号は委員長報告のとおり決定することに御賛成の方

は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって、議案第12号 粕屋・志免・須恵国鉄炭鉱跡地共同管理執行協議会規約の制定に関する協議については、委員長報告のとおり可決されました。

日程第2. 議案第13号

○議長（松山 力弥） 日程第2、議案第13号 町長の専決処分に関する条例の制定についてを議題とします。

総務建設産業委員長の報告を求めます。11番、田ノ上真君。

○総務建設産業委員長（田ノ上 真） 議案第13号 町長の専決処分に関する条例の制定について、総務建設産業委員会の審査報告をいたします。

提案理由として、地方自治法第180条第1項の規定に基づき、町長の専決処分事項を定めるため、当該条例を制定する必要があるものでございます。

2ページをお願いします。この条例は、議会の権限に属する事項で、軽易な事項について議会が特に指定したものは、町長において専決処分ができるよう制定するものでございます。

内容は、第1号から第5号に示します全国町村会総合賠償補償保険制度の損害賠償額の決定ほか、一定金額以下の損害賠償額の決定及びそれに関連する予算の補正等でございます。

附則で、この条例は公布の日から施行するとしております。

以上、採択の結果、総務建設産業委員会、全員賛成で可決としております。

○議長（松山 力弥） 委員長の報告が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。——質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。討論はありますか。——討論なしと認めます。よって、議案第13号について採決に入ります。本案に対する委員長の報告は可決です。よって、議案第13号は委員長報告のとおり決定することに御賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって、議案第13号町長の専決処分事項に関する条例の制定については、委員長報告のとおり可決されました。

日程第3. 議案第14号

○議長（松山 力弥） 日程第3、議案第14号 物品売買契約の変更についてを議題とします。

総務建設産業委員長の報告を求めます。11番、田ノ上真君。

○総務建設産業委員長（田ノ上 真） 議案第14号 物品売買契約の変更について、総務建設産業委員会の審査報告をいたします。

物品の売買契約締結について、須恵町有財産の取得管理及び処分に関する条例第2条の規定により、本議会の議決を求めるものです。

物品名、災害用トイレトレーラー、状況、変更前、工期、契約の効力が生じた日より令和2年3月25日まで。変更後、納期、契約の効力が生じた日より令和2年5月25日までとするものでございます。

その他、契約内容について変更はありません。

本件トイレトレーラーは、アメリカ合衆国で受注生産により製造され、町の希望する図柄のラッピングをし、納品まで約4カ月程度かかります。1月の臨時会で議決いたしましたが、既に発注が多くあり、納期の変更をお願いする次第でございます。

2月28日、変更の借契約を締結しております。本議会で議決をすれば、本日議決日をもって契約の効力が生じ、変更契約の本契約となります。

以上、採択の結果、総務建設産業委員会、全員賛成で可決としております。

○議長（松山 力弥） 委員長の報告が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。——質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。討論はありませんか。——討論なしと認めます。よって、議案第14号について採決に入ります。本案に対する委員長の報告は可決です。よって、議案第14号は、委員長報告のとおり決定することに御賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって、議案第14号 物品売買契約の変更については、委員長報告のとおり可決されました。

日程第4. 議案第15号

○議長（松山 力弥） 日程第4、議案第15号 町道路線の認定についてを議題とします。

総務建設産業委員長の報告を求めます。11番、田ノ上真君。

○総務建設産業委員長（田ノ上 真） 議案第15号 町道路線の認定について、総務建設産業委員会の審査報告をいたします。

道路法第8条第2項の規定により、別紙町道路線を認定したいので本議会の議決を求めるものです。

提案理由につきましては、町道路線網の整備を図るため、町道路線の認定の必要性が生じたもので、今回路線の認定は3路線でございます。

次の議案書2ページをお願いいたします。図面番号1、路線番号、その他の町道695号、路線名、高宮3号線、起点、上須恵字高宮858番10地先から、終点、上須恵字高宮858番8地先まで、延長26.4メートル、最大幅員7.7メートル、最少幅員6メートル、本路線は一般公共道路として新規認定するものです。

ほか2路線の認定につきましては、議案書記載のとおりでございます。今回の新規認定3路線につきましては、民間開発行為の宅地分譲地、造成工事において公衆用道路として寄附を受けた道路について新規認定を行うものでございます。

総務建設産業委員会、全員賛成で可決です。

○議長（松山 力弥） 委員長の報告が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。――質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。討論はありませんか。――討論なしと認めます。よって、議案第15号について採決に入ります。本案に対する委員長の報告は可決です。よって、議案第15号は、委員長報告のとおり決定することに御賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって、議案第15号 町道路線の認定については、委員長報告のとおり可決されました。

日程第5. 議案第16号

○議長（松山 力弥） 日程第5、議案第16号 令和元年度須恵町一般会計補正予算（第7号）を議題とします。

予算審査特別委員長の報告を求めます。14番、今村桂子君。

○予算審査特別委員長（今村 桂子） 議案第16号 令和元年度須恵町一般会計補正予算（第7号）について、予算審査特別委員会の報告をいたします。

別冊の令和元年度歳入歳出補正予算書1ページをお願いします。

令和元年度、須恵町の一般会計補正予算（第7号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。第1条、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億7,011万5,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を92億8,462万8,000円とするものです。

第2項、歳入歳出の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

第2条、地方債の追加、変更は、「第2表 地方債補正」による。

第3条、債務負担行為の変更は、「第3表 債務負担行為補正」による。

また、第4条で繰越明許費の追加は、「第4表 繰越明許費」によります。

6 ページ、第2表、1 地方債補正の追加が1 件。起債の目的、小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業債、限度額4,480 万円、証書借入、利率で4 %以内。償還方法は記載のとおりです。小中学校の無線LAN整備等に係る事業に伴うもので、国庫補助以外の事業費の起債充当率は100 %です。

2、地方債の変更が7 件。起債の目的、臨時財政対策債3 億3,300 万円を、変更後2 億7,301 万3,000 円に、5,998 万7,000 円の減額。須恵町多目的公園（仮称）整備事業債3,750 万円を、変更後3,280 万円に、470 万円の減額。庁舎非常用電源設備等整備事業債1 億630 万円を、変更後9,940 万円に690 万円の減額。庁舎1 階東側トイレ改修事業債1,830 万円を、変更後1,780 万円に、50 万円の減額。防災行政無線整備事業債4 億270 万円を、変更後3 億8,390 万円に、1,880 万円の減額。災害用トイレトレーラー整備事業債1,900 万円を、変更後1,610 万円に、290 万円の減額。須恵第三小学校校舎改修事業債6,420 万円を、変更後6,330 万円に、90 万円の減額。合計で9,468 万7,000 円減額するものです。

起債方法、利率、償還方法は変更ありません。

7 ページ、第3表、債務負担行為補正、1 変更、須恵町包括業務委託、限度額6 億95 万1,000 円を変更して、6 億4,156 万3,000 円に、4,061 万2,000 円の増額補正です。

8 ページ、第4表、繰越明許費補正、1 追加、9 款1 項 消防費、災害用トイレトレーラー1,700 万円です。納期がおくれるため、繰り越すものです。

10 款1 項 教育総務費、小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業8,978 万2,000 円です。小中学校の無線LAN整備事業です。

10 ページ、歳入です。主なものは、6 款1 項 地方消費税交付金は、福岡県からの交付決定通知により、5,000 万円の減額。9 款1 項 地方交付税は、普通交付税決定額に合わせて1 億3,631 万1,000 円の増額。

11 款 分担金及び負担金 1 項 負担金196 万4,000 円の減額は、現年度分児童福祉施設費負担金380 万円の減額、中学校ランチサービス負担金の183 万6,000 円増額。

12 款1 項 使用料332 万円の減額は、主に葬祭場使用料の減額で、事務の簡素化に伴うものです。

2 項 手数料310 万円の減額は、主に塵芥処理手数料の減額。

3 款1 項 国庫負担金は、未熟児療養医療費国庫負担金の減額、施設型給付費等、国庫負担金の減額、障害児施設措置費の増額などにより228 万2,000 円の増額です。

2 項 国庫補助金は、公立学校情報ネットワーク環境施設整備補助金、町内小中学校の無線L

AN環境整備の増額などにより、5,616万1,000円の増額。14款1項 県負担金は、未熟児療養医療費県負担金の減額、施設型給付費等県負担金の減額などで、772万8,000円の減額です。2項県補助金は、子ども重度障害者、ひとり親家庭等、医療費県補助金を変更申請額前年度分決定額などで、1,060万7,000円の減額です。

15款2項 財産売払収入は、不動産売り払い収入180万5,000円の増額で、佐谷区の運送会社が従業員駐車場を整備するため、町有地2カ所を用途廃止し、払い下げたものと、役場前旧ガソリンスタンド隣の家との間の町有地1カ所を用途廃止し、払い下げたもの、計3カ所分の売払収入です。

17款1項 繰入金の財政調整基金繰入金は、決算見込みの結果、基金の取り崩しは2,000万円となり、4億100万円減額です。

18款1項 繰越金は、1億5,456万2,000円、全額補正し、19款3項 雑入は、新市町村振興宝くじ交付金、交付決定通知の増額などにより、481万3,000円増額です。

20款1項 町債は、入札等により契約額が決定し、4,988万7,000円減額です。

続いて、26ページ、歳出です。

ほとんどの課において年度末の決算見込みにより予算執行残、不用額の減額です。主なものは、2款1項 総務管理費2,149万9,000円の減額は、嘱託職員、退職慰労金の増額、包括業務委託料の減額、須恵町多目的公園（仮称）造成工事請負費、庁舎非常用電源施設設備等改修工事請負費などの入札執行残による減額。不動産売払収入等を財政調整基金積立金のための増額補正などが主なものです。

4項 選挙費710万円の減額補正は、県知事、県議一般選挙費、町議会議員選挙費、参議院議員通常選挙費の執行残の減額です。

3款1項 社会福祉費6,803万6,000円の減額は、後期高齢者医療療養給付費負担金、福岡県介護保険広域連合本部負担金の減額補正が主なものです。

2款 児童福祉費6,755万8,000円の減額は、アザレア、れいんぼ一幼稚園、わかすぎの杜、須恵めぐみ保育園等の保育実施委託料の減額補正、未熟児療養医療費給付費を決算見込みにより減額しています。

4款1項 保健衛生費1,611万6,000円の減額は、事務簡素化に伴い火葬委託料を減額、保健センター事務室改修業務委託料、執行残を減額しています。2項 清掃費890万円の減額は、ごみ袋製作費の入札執行の減額です。

6款1項 農業費272万7,000円の減額は、農業集落輩出事業特別会計繰出金減額です。

8款2項 道路橋梁費107万2,000円の減額は、道路維持管理事業、道路新設改良事業に伴う用地取得費の執行残による減額です。5項 下水道費1,580万1,000円の減額は、

公共下水道事業会計繰出金の減額です。

9款1項 消防費1,661万5,000円の減額は、粕屋南部消防組合負担金の減額、防災行政無線整備工事請負費、災害用トイレトレーラー購入費の執行残を減額しています。

10款1項 教育総務費7,776万7,000円の増額は、各小中学校の無線LAN環境及びタブレットの電源キャビネットの整備事業、情報通信ネットワーク、環境施設整備工事請負費の増額補正です。

2款 小学校費641万円の減額は、須恵第三小学校校舎外壁防水改修工事請負費の入札執行残の減額です。3項 中学校費252万円の増額は、中学校ランチサービス業務委託料の増額です。4項 幼稚園費727万3,000円の減額は、子育てのための施設等利用給付費の減額、幼稚園教諭、パート教諭の臨時雇賃金の減額が主なものです。5項 社会教育費388万2,000円の減額は、図書館システム更新業務委託料。6項 社会体育費295万8,000円の減額は、運動公園内緑地管理業務委託料、それぞれの入札執行残を減額しています。

2款1項 公債費313万7,000円の増額は、償還予定額による補正です。

審査では質疑として、3款 民生費において老人保護措置事業の減額理由について、保育所の待機児童について、保育士採用の今後について、4款 衛生費において、空家対策事業の進捗度合いについての質疑がありました。

以上、予算審査特別委員会、賛成多数で可決としております。

○議長（松山 力弥） 委員長の報告が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。——質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。討論はありますか。

7番、児玉求君。

○議員（7番 児玉 求） 令和元年度一般会計補正予算（第7号）について、反対討論をいたします。

令和元年度の一般会計の補正予算を見ますと、アザレア幼稚園で臨時保育士6名、パート保育士5名の欠員で11名の採用不足のため、賃金1,900万円の執行残があります。れいんぼ幼稚園では1,280万円の執行残、南幼稚園では441万円の執行残があります。保育士、幼稚園教諭不足により待機児童が令和元年4月1日で35名、本年度はさらに増えて51名になります。保育士、幼稚園教諭の不足の原因が、本町の募集が臨時保育士、常勤にあるのではないのでしょうか。月22日程度、日給8,500円、額面18万7,000円になります。パートの時給が1,000円です。これでは保育士としての使命感はあっても、身分、また所得補償が弱いいため、募集しても応募がなくて欠員になります。これは平成27年から続いております。

本年4月1日より会計年度任用職員制度になります。フルタイム、パートタイム勤務、1年限定の更新では身分保障また所得補償は全産業において約10万円も低く、大きな格差があります。

立派な幼稚園があっても、肝心の保育士、幼稚園教諭がいなければ、教室を開けることはできません。保育は幼稚園教諭不足が待機児童増加の大きな原因であります。本町には保育士、幼稚園教諭を確保し、待機児童をなくす義務があります。ゼロ歳から１５歳までの教育立町を目指すのであれば、保育士幼稚園教諭を地方公務員の正規職員として採用し、身分と所得補償を実現すれば、保育士、幼稚園教諭として使命感にあふれた優秀な人材が多数応募すると思います。

よって、臨時職員賃金の補正予算に反対をいたします。

○議長（松山 力弥） ほかに討論ありませんか。——これにて討論を終結します。よって、議案第１６について採決に入ります。本案に対する委員長の報告は可決です。よって、議案第１６号は委員長報告のとおり決定することに御賛成の方は起立願います。

〔起立多数〕

○議長（松山 力弥） 起立多数であります。よって、議案第１６号 令和元年度須恵町一般会計補正予算（第７号）は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第６．議案第１７号

○議長（松山 力弥） 日程第６、議案第１７号 令和元年度須恵町国民健康保険特別会計補正予算（第３号）を議題とします。

文教厚生委員長の報告を求めます。９番、三角栄重君。

○文教厚生委員長（三角 栄重） 議案第１７号 令和元年度須恵町国民健康保険特別会計補正予算（第３号）について、文教厚生委員会の審査報告をいたします。

補正予算書の１ページをお願いいたします。

令和元年度須恵町の国民健康保険特別会計補正予算（第３号）は、次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第１条 歳入歳出予算の総額からそれぞれ１０５万５,０００円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ３１億２,８３９万７,０００円とするものです。

事項別明細書６ページ、７ページをお開きください。

歳入の主なものは、１款１項 国民健康保険税８５０万円の減額は決算見込みによるものでございます。

４款１項 県補助金３９５万２,０００円の増額は、前年度分普通交付金の増によるものです。

５款１項 他会計繰入金７６０万６,０００円の減額は、保険基盤安定繰入金、財政安定化支援事業繰入金の国への報告額、県からの通知額による増額とその他の一般会計繰入金の減額によるものです。

７款１項 延滞金、加算金及び過料１７０万円の増額と３項 雑入４３３万５,０００円の増は、退職費保険者等国民健康保険事業費納付金返還金の前年度精算分で収入済額によるものです。

10ページ、11ページをお開きください。

歳出の主なものとは総務管理費15万円の減額、2項 町税費9万9,000円の増額は決算見込みによるものです。

6款1項 保健事業費100万円の減額は、賃金及び役務費の不用額を減額したものです。

以上、文教厚生委員会、全員賛成で可決としております。

以上です。

○議長（松山 力弥） 委員長の報告が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。——質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。討論はありますか。——討論なしと認めます。よって、議案第17号について採決に入ります。本案に対する委員長の報告は可決です。よって、議案第17号は委員長報告のとおり決定することに御賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって議案第17号 令和元年度須恵町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第7. 議案第18号

○議長（松山 力弥） 日程第7、議案第18号 令和元年度須恵町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）を議題とします。

文教厚生委員長の報告を求めます。9番 三角栄重君。

○文教厚生委員長（三角 栄重） 議案第18号 令和元年度須恵町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について、文教厚生委員会の審査報告をいたします。

補正予算書の1ページをお願いします。

令和元年度須恵町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ979万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3億6,000万円とするものです。

事項別明細書6ページ、7ページをお開きください。

歳入です。1款1項 後期高齢者医療保険料467万円の減額は、調定額及び収納率により算定しました決算見込みによるものです。

3款1項 他会計繰入金188万4,000円の減額は、1節 事務費繰入金は決算見込みによるもの。2節 保険基盤安定繰入金は広域連合からの確定通知によるものです。

4款1項 繰入金1,624万5,000円の増額は、前年度の保険料繰越金1,540万7,000円を含めたところの補正です。

5款2項 償還金及び還付加算金10万2,000円の増額は決算見込みによるものです。

次に歳出です。8ページ、9ページをお開きください。

2款1項 後期高齢者医療広域連合納付金1,020万1,000円の増額は、歳入予算の保険料、前年度保険料繰越金などの合計で、福岡県後期高齢医療広域連合へ納付します負担金の補正となります。

3款1項 償還金及び還付金11万3,000円の減額は、決算見込みによるものです。

4款 予備費は全額減額しております。

以上、文教厚生委員会、全員賛成で可決としております。

以上です。

○議長（松山 力弥） 委員長の報告が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。——質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。討論はありませんか。——討論なしと認めます。よって、議案第18号について採決に入ります。本案に対する委員長の報告は可決です。よって、議案第18号は委員長報告のとおり決定することに御賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって議案第18号 令和元年度須恵町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第8. 議案第19号

○議長（松山 力弥） 日程第8、議案第19号令和元年度須恵町公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）を議題とします。

総務建設産業委員長の報告を求めます。11番、田ノ上真君。

○総務建設産業委員長（田ノ上 真） 議案第19号 令和元年度須恵町公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）について、総務建設産業委員会の審査報告をいたします。

補正予算書の1ページでございます。

第1条、歳入歳出予算の総額からそれぞれ507万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ11億1,466万3,000円とする。以下は補正予算書記載のとおりでございます。

4ページ、第2表でございます。

地方債補正、1変更は、限度額のみの変更で、以下従来通りとなっております。起債の目的、多々良川流域下水道建設費負担金分 限度額、変更前2,670万円が変更後2,500万円に建設費の確定により170万円の減額です。同じく、多々良川流域関連公共下水道分 限度額、変更前2億50万円が変更後1億7,950万円に。委託料の減により2,100万円の減となって

おります。公営企業会計適用債分 限度額、変更前 1,050 万円が変更後 360 万円、委託料の入札執行残により 690 万円の減となっております。

6 ページ、事項別明細書の歳入を御覧ください。

1 款 分担金及び負担金は全納による増額、2 款 使用料及び手数料は決算見込みによる減額、5 款 繰入金は収支調整のため減額となっております。

8 款 町債は、先ほど説明いたしました地方債の変更による減額となっております。

続きまして、10 ページの歳出でございます。

1 款 総務費は、主に 3 目の下水道施設整備基金費の積立てによる増額、2 款 下水道事業費は負担金の確定及び決算見込みによる減額です。以下は記載のとおりでございます。

以上、総務建設産業委員会、全員賛成で可決です。

○議長（松山 力弥） 委員長の報告が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。——質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。討論はありませんか。——討論なしと認めます。よって、議案第 19 号について採決に入ります。本案に対する委員長の報告は可決です。よって、議案第 19 号は委員長報告のとおり決定することに御賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって議案第 19 号 令和元年度須恵町公共下水道事業特別会計補正予算（第 4 号）は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第 9. 議案第 20 号

○議長（松山 力弥） 日程第 9、議案第 20 号令和元年度須恵町農業集落排水事業特別会計補正予算（第 2 号）を議題とします。

総務建設産業委員長の報告を求めます。11 番、田ノ上真君。

○総務建設産業委員長（田ノ上 真） 議案第 20 号 令和元年度須恵町農業集落排水事業特別会計補正予算（第 2 号）について、総務建設産業委員会の審査報告をいたします。

補正予算書の 1 ページでございます。

第 1 条、歳入歳出予算の総額からそれぞれ 332 万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 9,568 万円とする。第 2 項 補正後の歳入歳出予算の金額は、第 1 表 歳入歳出予算補正による。

第 2 条、地方債の変更は第 2 表による。4 ページの第 2 表でございます。地方債補正、1 変更は限度額のみの変更で、以下、従来通りとなっております。起債の目的、公営企業会計適用債分限度額、変更額 400 万円が変更後 160 万円に、委託料の入札執行残により 240 万円の減額

になっております。

6 ページ、事項別明細書の歳入ですが、1 款 分担金及び負担金は決算見込みによる増額、2 款 使用料及び手数料は、これも決算見込みによる減額です。

4 款、繰入金は収支調整のため減額、5 款 繰越金は前年度繰越額の確定によるものです。

7 款 町債は、4 ページ地方債の変更による減額と説明したとおりでございます。

続きまして、10 ページ、歳出でございます。

1 款 総務費は決算見込みによる減額です。

2 款 農業集落排水事業費は決算見込みによる減額です。

以上、総務建設産業委員会、全員賛成で可決です。

○議長（松山 力弥） 委員長の報告が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。——質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。討論はありませんか。——討論なしと認めます。よって、議案第20号について採決に入ります。本案に対する委員長の報告は可決です。よって、議案第20号は委員長報告のとおり決定することに御賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって、議案第20号 令和元年度須恵町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）は委員長報告のとおり可決されました。

日程第10. 議案第21号

○議長（松山 力弥） 日程第10、議案第21号 令和元年度須恵町水道事業会計補正予算（第3号）を議題とします。総務建設産業委員長の報告を求めます。11番、田ノ上真君。

○議員（11番 田ノ上 真） 議案第21号 令和元年度須恵町水道事業会計補正予算（第3号）について、総務建設産業委員会の審査報告をいたします。補正予算書の1ページでございます。第2条の収益的収支と第3条の資本的収支は実施計画内訳書にて説明をいたします。

2 ページ、第2条の収益的収支の収入は1,400万円を減額し、合計は6億3,766万7,000円で、収益の減で主なものは水道使用料と給水申し込み加入金の減です。

続きまして、支出は2,299万5,000円を減額し、合計が5億7,758万6,000円で、執行残及び決算見込みによる減額でございます。

4 ページ、第3条の資本的収支の収入は20万円を増額し、合計は3,620万円で工事負担金の増となっております。

続きまして、支出は3,400万円を減額し、合計は1億7,096万円で工事費の入札執行残により減額となっております。なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額、1億

3,476万円は損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填します。

以上、総務建設産業委員会、全員賛成で可決です。

○議長（松山 力弥） 委員長の報告が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。——質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。討論はありませんか。——討論なしと認めます。よって、議案第21号について採決に入ります。本案に対する委員長の報告は可決です。よって、議案第21号は委員長報告のとおり決定することに御賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって議案第21号 令和元年度須恵町水道事業会計補正予算（第3号）は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（松山 力弥） 以上で本日の議事日程は全て終了しました。

次の本会議は3月9日、午前9時より行います。

本日はこれにて散会します。

午前10時50分散会
